

# 編 集 後 記

## ■総選挙があるのか、ないのか。

今号が発行される頃には、はっきりしているのかもしれませんが、いつもながらの総選挙のスタート時点の困難さに辟易しております。

青天の霹靂といえる解散、ばかやろう解散やハブニング解散に比べれば、今回は未だ準備ができるだけましかもしれませんが、もう少しどうにかなりませんかね。と思っている人は私だけでしょうか。

また、準備をするについても、やるかどうか分からない中、なかなか気分が乗ってこない。まさに、ゼンマイ仕掛けのロボットのような状態です。これが、いざ解散となると、ようやく楽をしたいと思う自分からも吹っ切れて、体がかって動くようになるのですが、今が一番気分的に重苦しい時かもしれません。

衆議院総選挙は、戦後60年で22回行われており、3年弱で1回行われている計算になりますが、4年ごとに選挙をしていけば15回ですから、回数だけみれば7回余分に行われている計算となります。

政局は雲の上のさらに上、まさにお上の世界で、一行政マンの思い至る世界ではございませんが、任期満了選挙がもう少しあってもいいのではないのでしょうか。(T・K)

■朝、セミの鳴き声で起こされる季節となった。大袈裟ではなく自宅の窓越しに外を見ると鮮やかな緑でいっぱいである。改めて私の住む町を見渡すと、梅田の高層ビル群が見える近さであるが公園や桜並木、遊歩道など緑がいっぱいである。

ところで最近、HPを見ていると、まちづくりに参加しませんかと題して「市民が楽しみ誇れる公園」をという企画を知り、ちょうど近所の良くジョギングしている公園を拠点

としているので参加してみようと思う。この夏は、お世話になっている地域の公園のことをあれこれ考えてみようと思う。(K・H)

## ■日頃の疲れを癒そうと旅行に行くことに。

あれこれ行き先を考えたが、結局、予算や日程の都合で近場の温泉に落ちてしまった。

宿に到着してから夕食まで時間があつたので、近くの滝を見に行くことに。

案内板によると滝までの距離は約800m。

800mぐらい余裕!と思っていたら、なかなかハードな山道に予想外の苦戦。

でも、その先に待っていたのは、雄大な眺めと天然のマイナスイオン。

しかも汗をかいたおかげで、宿に帰ってからの温泉は最高!!

風呂上りにかわせみの声を聞きながらうつらうつらしていると、夕食の時間になった。もちろん夕食は部屋食!!

食べきれないほどの料理を堪能した後、再び温泉に入った。

湯舟につかりながら、気が付いた。“もしかして、かなり癒されてる?”

たった2日間の旅だったが、これで忙しくなりそうなこの夏を乗り切れそうな気がした。

(T・N)

編集庶務は大阪府総務部市町村課  
総務・企画グループで行っています。  
〒540-8570  
〔府庁の専用郵便番号ですので、  
住所の記載が省略できます。〕  
☎ 06-6941-0351 (内線2228)  
06-6944-6096 (市町村課直通)

## サマージャンボ宝くじ

## オータムジャンボ宝くじ

～市町村のまちづくりに役立っています～

月刊「自治大阪」の発行は、サマージャンボ宝くじの収益金を活用しています。

